

覽古考新

岡谷市史編さん室だより『覽古考新』No.26

2025(令和7)年 3月

岡谷市教育委員会生涯学習課

岡谷市史編さん室 編集・発行

岡谷市中央町1-11-1 イルプラザ3F

TEL 0266-78-8455



WEBはこちら

覽古考新：古い事柄を顧みて、新しい問題を考察すること
 ～岡谷の歴史を深く思い、岡谷の今を重ね、岡谷の未来が拓けるような新しい市史をめざして～

岡谷市史編さん室 この1年

2024(令和 6)年度の主な業務・活動		岡谷市のおもなできごと
令和6 4月	■教育現場との連携 4/8 諏訪校長会「地域研修」講演（諏訪校長会50名）	令和6年 4月 ・市史編さん準備室が市史編さん室に移行 ・子ども家庭センター「まゆっこベース」開設 ・岡谷美術考古館がワークショップ開始 ・諏訪湖サイクリングロード全線開通
5月	■講習会受講 5/30 県史料協第1回講習会（須坂市文書館）	7月 ・水道施設の片間町ポンプ場が完成
6月	■教育現場との連携 7/9 教育委員会職員へ4/8講演報告（市役所）	9月 ・武井武雄生誕100年の記念シンポジウム開催 ・開館60年、移転10年の岡谷蚕糸博物館の記念式典開催
7月	■教育現場との連携（市役所） 7/23小中学校教職員夏季研修会講演（市内11校 約200名）	10月 ・「川岸学園構想」へ市民の声を届けようと住民グループがワークショップ開催 ・市内3中学校合同の野球チーム「岡谷クラブ」が発足 ・市が岡谷湖畔公園に「SUWAKOモニュメント」設置
郷土の歴史を子どもたちに伝えるためには、まずは学校の教職員に知ってもらうことも必要なことから、今年度は編さん室の専門職員が校長会や教職員研修の講師として出向き、郷土の歴史・地理について講演を行いました。受講した教職員からは、「地域の魅力を再認識できた」、「授業を考えるうえでのヒントになった」、「授業に取り入れたい」などの声があり、非常に好評でした。		  <p>上左写真：R6.11.3 / 上右写真：R6.11.9 岡谷市史編さん室撮影</p>
8月	■教育現場との連携 8/1諏訪社会科教育研究会臨地研修会（川岸小、川岸地区 会員約30名）	11月 ・旧渡辺家住宅のかやぶき屋根のふき替え工事完了 ・「シルクサミット2024 in 糸都岡谷」開催 ・市が「川岸学園構想」の基本設計案を発表 ・慶應義塾大学藤田康範研究会が「シルクおかやカードゲーム」を商品化
10月	■講習会受講 10/25 県史料協第2回講習会（県立歴史館）	  <p>楽しみながら岡谷の歴史を学べます！</p> <p>上写真：R6.11.17 岡谷市史編さん室撮影</p>
11月	■先進地視察 11/15 松本市役所、松本青年会議所 （カードゲームなどによる歴史資料の活用） 上写真2枚：R6.11.15 岡谷市史編さん室撮影	12月 ・市教委と市内全小中学校が県教委の「ウェルビーイング実践校TOCO-TON（トコトン）」に指定 ・国登録有形文化財 旧市役所庁舎耐震補強工事完了
令和7 2月	■講習会受講 11/17 国文学研究資料館シンポジウム（県立歴史館）	3月 ・岡谷市立岡谷東部中学校3年生がデザインしたマンホールふたが市内市道に設置される ・岡谷市連合壮年会が解散
	■研修会参加 2/11 長野県地理学会参加（信州大学教育学部） （学会会員・教育学部地理学教室卒業生 約30名）	  <p>つい立ち止まって見とれてしまいます！</p> <p>上写真2枚：R7.2.28 岡谷市史編さん室撮影</p>
	■庁内プロジェクトチーム会議 2/28 第1回会議開催 庁内の各部署にある資料の収集を効率的に収集することを主な目的に今年度設置 チーム員37名 ・「岡谷の魅力」と題して編さん室専門職員が講演	
	 <p>上写真：R7.2.28 岡谷市史編さん室撮影</p>	
	 <p>令和6年度 第1回岡谷市史編さんプロジェクトチーム会議 岡谷の魅力あれこれ ～つなぐDNA～</p>	
	 <p>おかやの魅力あれこれ～つなぐDNA～ 命を繋ぐDNA ものづくりのDNA 人材育成のDNA あすへ繋ぐDNA</p>	

調査・レポート

岡谷の魅力発信～岡谷市立川岸小学校6年2部の取組～

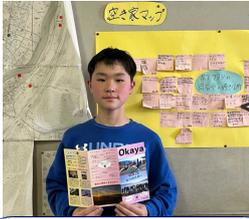
岡谷の「シリーズ」
光る君たち

小学生が制作した「岡谷の「好き」をあつめた紹介パンフ」大好評！

令和7年2月26日 市史編さん室が学校を訪問し、取材させていただきました。



- Q1 総合的な学習活動を通して、苦労したな、大変だったなと思うことは？
Q2 総合的な学習を終えようとしている今の気持ち、心境はいかが？
Q3 どんな卒業式にしたいですか？（聞き手：市史編さん室 専門職員 小林博）



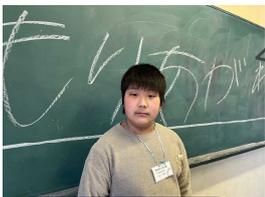
パンフレット部長
岩井 旬さん

- A1 総合的な学習への一人一人の温度差から、チームが一度崩れてしまったとき、またもう一度やろうと計画を立て直して取り掛かろうということになり、再び立ち上がったことです。
A2 最初は何もわからない状態だったけど、最終的には岡谷市の魅力とか、今まで自分が知らなかったことがわかってよかったです。例えばつじの花の色とか、今までなんとなく見ていた花でも、よく見ることで、その綺麗さがわかりました。写真も自分たちで撮りました。
A3 総合的な学習をやってきてよかったなと思える卒業式にしたいです。後輩たちからも「パンフレットすごかったよ」って言われるような卒業式にしたいです。



ARP部長
山田 海琴さん

- A1 全部が全部初めてのことで、何をやるにも、まず調べてからオリジナルなものをつくらと決めていたから、何から何までまず最初から調べることが一番大変でした。思い出に残るようなものにしたかったから、それだけに苦労も多かったです。
A2 岡谷について今まであまり興味がなかったことや、自分が知らないことがたくさんあり、それを調べようと熱意を持ってここまでやってきた、そのことが学びなんじゃないかと思います。
A3 卒業式の日にはパンフレットを持って、記念撮影ができるような卒業式になったらいいと思います。



統括本部長
小澤 叶夢さん

- A1 パンフレットができあがってから、きつね祭の（開催）月のまちがいに気づき、全部のパンフレットに修正シールを貼り直したことです。
A2 岡谷市とか地方にはどんどん空き家が増えて、害獣・害虫のすみかとなったり、不審火・不審者の原因となったりする問題と、地方から東京へ人口が集中することによって、これから地方からなくなる自治体が出てくるかもしれないという問題があることがわかりました。
A3 パンフレットとかを作ってきたので、その思いを持って、中学でも総合的な学習で「岡谷盛り上げ隊」みたいなものを続けようと、みんなで思える卒業式にしたいです。

子どもたちが地元岡谷を自分たちの目で見、感じて、調べて考えて、発信しようと活動してきたことに心から感動しました。中学校でのさらなる活躍を祈念します。

市史編さん室だより「覽古考新」この1年

NO.	発行日	タイトル(おもなできごとは市史下巻以降)
14	R6.4.19	こぼれ話～岡谷を知ろう～
15	R6.5.13	おもなできごと ⑦病院
16	R6.5.20	おもなできごと ⑧温泉・公衆浴場
17	R6.6.26	おもなできごと ⑨スポーツ
18	R6.7.26	おもなできごと ⑩水道
19	R6.8.28	考古編-1 岡谷は諏訪の「都」だった
20	R6.9.09	おもなできごと ⑪防災-前編
21	R6.9.19	おもなできごと ⑪防災-中編
22	R6.10.04	おもなできごと ⑪防災-後編
23	R6.12.09	おもなできごと ⑫保育園-前編
24	R6.12.27	おもなできごと ⑫保育園-後編
25	R7.01.07	調査レポート～「酒造り」～
26	R7.03.27	岡谷市史編さん室 この1年

紙面の色がカラフルで読みやすいですね。

取材する子どもたちが笑顔で写っていて、楽しんで学習している様子が伝わってきます。

パンフを見た人の一言感想です

小学生が制作したとは思えない、みごとにできばえです。岡谷の魅力が伝わってきますね。

作り手の顔写真が載っていることで、親近感が感じられるステキなパンフレットですね。

パンフレット：川岸小学校6年2部提供

本年度もご愛読いただき、ありがとうございました。取材にご協力いただいた皆様方に感謝申し上げます。今後も引き続き親しみやすい紙面づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。